

さいごに

これからの地域活動を支えていくには「男性」「女性」という性別で役割分担するのではなく、多様な人々が参画することが大切です。

みんなの住んでいる場所がよりよい地域になり、性別や年齢にとらわれることなく、誰もが協力できる町会になるよう、ともに考えてみませんか？



発行：令和3年2月

〈制作〉金沢市男女共同参画アドバイザー連絡会
〈発行〉金沢市市民局人権女性政策推進課

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

TEL:076-220-2095 FAX:076-260-1178

町長は…



町会では年齢・職業・性別など多様な人々が生活し、その課題も多様化しています。今日、職場においては男性が多い職種で活躍する女性の姿が、家庭においては共働きで家事・育児を分担している男性の姿が見受けられるようになりました。

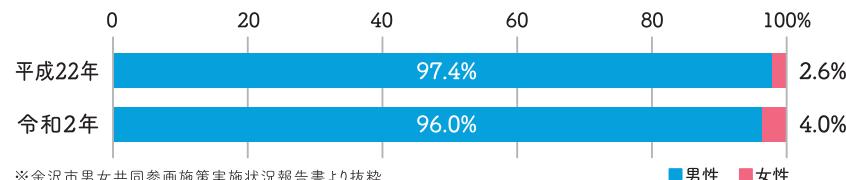
町会においても、これまでの男性中心から男女がともに持てる力を発揮し、より住みやすいまちづくりに取り組むことが求められています。

今後の町会活動の維持・活性化のために一緒に考えてみませんか。

金沢市

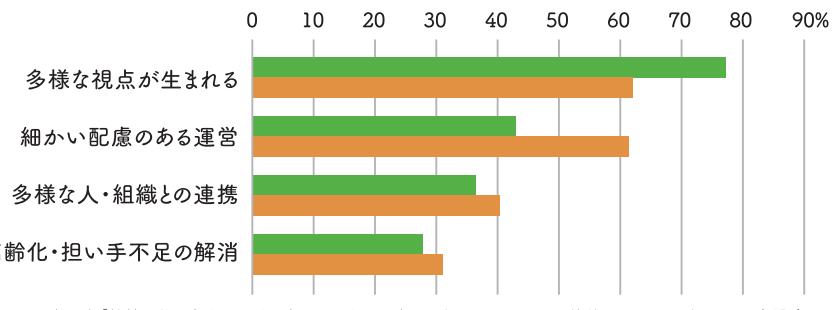
金沢市では令和4年度までに町会長の女性比率10%を目指しています。（新金沢市男女共同参画推進行動計画 改訂版より）

どれくらい女性の町会長がいるの？

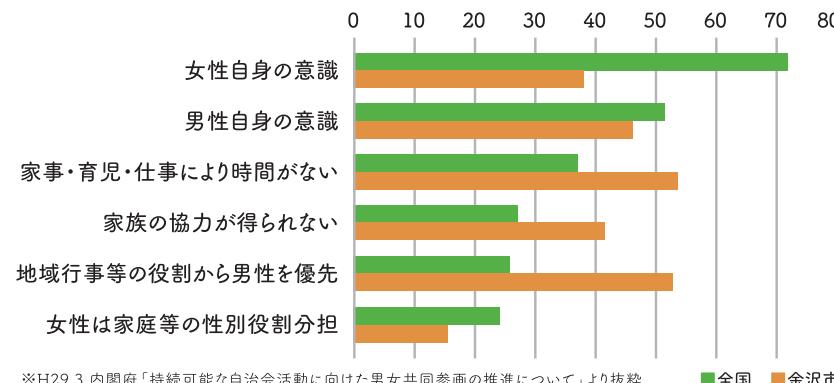


10年前と比較しても女性町会長の割合はありません。数字には表れていませんが、副会長に女性を登用する町会もあるなど、少しづつ変化が見られます。

女性が町会長になるメリットは？



なぜ女性が町会長になることが難しいの？



家族からのサポートが受けられない様子が見られます。
また、女性が家事・育児を多く負担していることや、
金沢市では地域行事等の慣例で男性が会長になっている特徴が見受けられます。

そもそも町会長の仕事って何？



町会長の仕事は、会議の開催や地域行事の企画のほか、
町内の生活環境・安全の向上など、広範囲にわたります。
他の役員や会員に手伝ってもらうなど、一人だけで頑張らず、
協力してもらいやすい環境づくりが大切です。

女性が町会長になることで【多様な視点が加わること】【担い手不足の解消につながること】など、様々なメリットが生まれます。しかし、現状として「町会長は男性」という意識は男性だけでなく、多くの女性にもあり、一人ひとりの意識を変えていく必要があります。

町会は自分たちで運営する自治組織です。
慣習やしきたりにとらわれず、
自分たちの町をよりよくしていきましょう！

